

# トゥエピラ

令和8年4月13日

札幌市立八条中学校

学校だより第2号

先日、入学式がありました。学校長、および新入生代表・生徒会会長が入学式で伝えてくれた内容です。

## 『入学式 式辞』

校長 小林 大介

今年は雪解けも早く、心地よい春の日差しが、晴れやかに感じられる、今日の佳き日に、PTA 会長様をはじめ小学校の校長先生、地域・関係機関の皆様、学校評議員の皆様、PTA 役員の皆様のご臨席を賜り、札幌市立八条中学校 第七十二回入学式を迎えることができますことに、心より感謝申し上げます。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。いま、新入生二百十名の堂々と入場する姿を見て、一人一人が中学生としての決意と希望に満ちあふれ、頼もしさを感じることができました。これまで身に付けてきた力を八条中学校で発揮し、活躍してくれるという確信を皆さんの表情から得ることができました。

八条中学校は思う存分、自分を成長させることができる場所です。なぜならここには、皆さんとともに活動し、手助けしてくれる先輩方がいます。親切にいろいろなことを教えてくれ、一緒に成長してくれます。また、皆さん一人一人に寄り添い、親身になって指導、支援してくれる教職員がいます。さらに、常に見守り、助けてくださる地域の方々があります。安心して中学校生活を迎えてください。

入学にあたって、皆さんに中学校三年間で身に付けてほしいことがあります。八条中学校で開校以来、掲げられている目標です。

一つ目は「自ら考え、正しく判断し、意欲をもって行動する力」です。

二つ目は「相手の立場になって考え、自らを律することができる心」です。

そして三つ目が「学習することの意味・価値を正しく認識し、ねばり強く学習する力」です。

七十年以上も前に立てられたこの三つの目標は、決して色あせることなく現在でも八条中学校の生徒が目指すものとして受け継がれています。

この目標を達成するために、皆さんにぜひやってほしいことがあります。それは夢をもつことです。夢は叶う、叶わないに関わらず、自由にもつことができます。自分のやりたいこと、なりたい自分、自分が最も好きだと思ふことが夢の始まりです。どんな小さな夢でも、その大きさは問題ではありません。夢をもつと、今、自分が何をすべきかがわかってきます。

夢をもつことで、頭の中で現実になった時の喜びを感じることができ、楽しくうれしい気持ちになります。夢の実現に向かうことが、生きる力となり自分を成長させてくれるのです。

そして、皆さんにもう一つやってほしいことがあります。それはできるだけ多くの人と語り合うことです。相手の存在を認め、言葉を聞き取り、理解すること。そして自分の考えを整理し、自分の言葉で相手にしっかり伝えること。お互いをよく知ることがよりよい人間関係を作る一番の方法だと考えています。仲間と一緒に何かをすることの素晴らしさを感じながら生活することで、より大きな成長につながるのです。

これからの社会は、変化に対応し、新しいものを生み出す力が必要だと言われていています。皆さんはこれからの未来を担う大変貴重で、大切な人たちです。八条中学校での学びを通して、新しい社会で活躍できる人になることを期待しています。

ここで、日本中に感動と勇気を与え続けているドジャースの大谷翔平選手が高校時代に自分の「人生の目標シート」に記した言葉を皆さんに贈りたいと思います。

「人生が夢をつくるんじゃない。夢が人生をつくるんだ。」

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございませう。中学校の三年間で、知識や技能を身に付け、豊かな心を育み、強い心と体を育て、自立した札幌人となるよう、保護者の皆様、地域の皆様とともに、教職員一丸となって努めてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

結びになりますが、八条中学校にかかわるすべての皆様とともに、「夢を語り合える学校」を目指し、学校づくりを進めていくことをお誓ひ申し上げ、式辞といたします。

# 『新入生代表のあいさつ』

1年生 代表

桜のつぼみもふくらみ始め、春の訪れを感じる今日、私たち新入生は、大きな希望を胸に、八条中学校に入学しました。

本日は、このような心温まる入学式をありがとうございます。

私たちは、新しい仲間との出会いや、勉強、部活動など、これからの中学校生活に期待をふくらませています。

その一方で、新しい毎日が始まることに不安を感じることもありますが、新しい仲間と協力しながら、毎日大切に、楽しく過ごしていきたいと思えます。

そして私は、新しい仲間と協力して取り組める学校行事などを楽しみにしています。

先生方や、先輩方には、これからいろいろなことを教えていただくとお思います。

どうぞこれからよろしくお願ひします。

# 『祝辞』

生徒会会長

暖かな春の訪れとともに、新しい生活が始まる喜びを感じる今日このごろとなりました。

新入生の皆さん、この度はご入学おめでとうございませう。在校生一同、心より歓迎申し上げます。

見慣れない通学路に新しい制服を着て登校し、真っ白な上靴を履き、中学生への新たな一歩を踏み出した皆さんは、これから始まる中学校生活への不安と期待で胸がいっぱいだと思います。

これから、たくさんの新しい出会いが皆さんを待っています。同じ教室で過ごす仲間や同学年の仲間、教科ごとに違ふ先生、部活動や委員会の先輩。その一つ一つの出会いを大切に一歩ずつ歩んでいってください。

また、中学校生活の中には、授業の他に、部活動や委員会、学校祭など小学校の頃にはなかつた行事や活動があります。これからの活動や友達との関わりの中で生まれる「楽しい」という気持ちを大切にしてください。「楽しい」と感じた経験は自分が苦手なことを乗り越えていくときのモチベーションになったり、中学校生活を彩る素敵な思い出になったりすると私は思ひます。

環境の変化に心が追いつけなかつたり、勉強についていけるか不安になつたりすることがあると思ひます。それでも、周囲の仲間と一緒にベストを尽くすことを忘れず、最後まで諦めずに何度も挑戦して乗り越えていくことで、自分自身を大きく成長させるのと同時に、中学校生活を有意義に過ごせると感じています。

中学校の三年間はあっという間に過ぎていきます。少しずつ中学校に慣れていき、当たり前と感ずることが増えていきます。その当たり前を当たり前だと思わずに一日一日を大切に、中学校でしかできない経験、最高の思い出を創ってほしいです。仲間とともに支え合い、創り上げていく絆は、皆さんのかけがえのない宝物になると思ひます。

これから皆さんとともに過ごしていくことのできる日々を私たち在校生も心から楽しみにしています。

本日は誠におめでとうございませう。

入学式では、新入生代表の凛としたあいさつと、生徒会長の心のこもった祝辞が会場を包み、新たな一歩にふさわしい感動的な幕開けとなりました。

新入生一人一人が、この日胸に抱いた希望を大切にしながら、仲間とともに学び、喜び、心豊かな中学校生活を築いていくことを心から願っています。